



平成 28 年 6 月 28 日

各 位

会 社 名 株 式 会 社 電 算  
代 表 者 名 代表取締役社長 轟 一 太  
(コード番号：3640 東証一部)  
問 合 せ 先 取締役管理本部長 丸 山 沢 水  
( TEL. 026-224-6666 )

## 株式会社ティー・エム・アール・システムズの株式取得（子会社化）に関するお知らせ

当社は、平成 28 年 6 月 28 日開催の取締役会において、以下のとおり、株式会社ティー・エム・アール・システムズの株式を取得し、子会社化することについて決議いたしましたので、お知らせいたします。

### 1. 株式の取得の理由

当社は、地方公共団体向けおよび一般企業向けの各種システムのパッケージおよび受託開発、販売、保守を主業としております。今後の事業展開の重要戦略として、産業分野、特に医療分野での取引基盤増強を掲げております。

今回株式を取得する、(株)ティー・エム・アール・システムズは、創業来一貫して医療情報処理に特化し、保有する医療分野における商品群（総合健診システム、検査システム、IVF（不妊治療）管理システム）、ノウハウ、顧客網、開発実績等は、かかる戦略の展開において大変有効であるとの判断に至りました。

また、当社が保有する医療分野向けパッケージは、医療機器管理システム（MAViNCloud）、医薬品在庫管理システム、給食管理システムなど業務系のシステムがメインの商材であり、診療系パッケージシステムをメインとしている(株)ティー・エム・アール・システムズをグループ化することで、お互いの商談時において商品優位性を訴求することができ、相互発展と当社グループの企業価値向上を図ることができると判断したものであります。

なお、今後拡大が予想される不妊治療マーケットにおける戦略商品である IVF（不妊治療）管理システムにつきましては、競合他社が少なく、また導入済みの病院・クリニックも一部であり、今後さらに需要が高まる見込みであるため、早期にシェアを獲得し、事業拡大を図ってまいります。

## 2. 異動する子会社の概要

(1) 名 称	(株) ティー・エム・アール・システムズ			
(2) 所 在 地	東京都中央区日本橋人形町二丁目 13 番 9 号 ダヴィンチ人形町 5F			
(3) 代表者の役職・指名	代表取締役社長 大野 弘信			
(4) 事 業 内 容	医療情報システムの開発・販売			
(5) 資 本 金	30,000 千円			
(6) 設 立 年 月 日	平成 3 年 9 月 17 日			
(7) 大株主及び持株比率	大野 弘信 84.0% その他 16.0%			
(8) 上場会社と当該会社との間の関係	資本関係	該当事項はありません。		
	人的関係	該当事項はありません。		
	取引関係	該当事項はありません。		
(9) 当該会社の最近 3 年間の経営成績及び財政状態				
	決算期	平成 25 年 8 月期	平成 26 年 8 月期	平成 27 年 8 月期
	純 資 産	40,641 千円	40,978 千円	44,516 千円
	総 資 産	271,606 千円	267,553 千円	201,653 千円
	1 株 当 たり 純 資 産	67,735.71 円	68,297.39 円	74,194.40 円
	売 上 高	366,884 千円	368,026 千円	576,646 千円
	営 業 利 益	3,202 千円	5,135 千円	10,628 千円
	経 常 利 益	1,203 千円	722 千円	3,923 千円
	当 期 純 利 益	818 千円	337 千円	3,538 千円
	1 株 当 たり 当 期 純 利 益	1364.42 円	561.68 円	5,897.01 円
	1 株 当 たり 配 当 金	—	—	—

## 3. 株式取得の相手先の概要

(株) ティー・エム・アール・システムズ個人株主 3 名から 100%の株式を取得いたします。当社と個人株主との間に資本関係、人的関係、取引関係はありません。

## 4. 取得株式数、取得価額及び取得前後の所有株式の状況

(1) 異 動 前 の 所 有 株 式 数	0 株 (議決権の数: 0 個) (議決権所有割合: 0%)
(2) 取 得 株 式 数	600 株 (議決権の数: 600 個) (発行済み株式数に対する割合: 100.00%)
(3) 異 動 後 の 所 有 株 式 数	600 株 (議決権の数: 600 個) (議決権所有割合: 100.00%)

## 5. 日 程

(1) 取締役会決議日	平成 28 年 6 月 28 日
(2) 契約締結日	平成 28 年 6 月 28 日
(3) 株式譲渡実行日	平成 28 年 7 月 4 日（予定）

## 6. 今後の見通し

本件株式取得により、(株) ティー・エム・アール・システムズは当社の子会社となりますが、平成 29 年 3 月期の業績に与える影響は軽微であります。

以上